



親子でペースを合わせて

にじいろ保育園の運動会が、9月28日に開かれました。今回はリレーをはじめ多くの親子競技が催され、園児と保護者は息の合ったコンビプレーでゴールを目指しました。また、子育て支援センター「ばれっと」を利用する子どもたちや園児の祖父母、小学生なども競技に参加。秋晴れの空の下、にぎやかな歓声が響きました。



特集

輝く旬の宝庫

令和元年

10

No. 704

輝く旬の宝庫

～町産食材の味わい方と可能性～



9月6日に町内の学校などへくろべえなすが贈呈され、左沢小学校で児童と生産者の給食交流会が開かれました。

本町の代表的味覚といえば、JR左沢線の愛称「フルーツライン」からも連想される、みずみずしい果物の数々。他にもくろべえなすなどの野菜から、山の恵みの代表格である山菜、アユなどの川魚まで、町には四季折々の自然のもたらす「旬のおいしさ」があふれています。

先月下旬、町誕生60周年・町食生活改善推進協議会発足40周年を記念し、町産の食材を使った料理コンテストが開催されました。このイベントをはじめとして、町の食材の魅力を広く知っていただくとともに、幅広い世代にふるさととの味覚を楽しんでいただくための新しい味わい方の模索が進んでいます。

フルーツのほかにも 常に豊富な町の食材

昭和57年に制定されたか

つての町のキャッチフレーズ「フルーツとニットで伸びゆく舟唄の町大江」は、町のPRポイントを端的に示す言葉として長く親しまれました。このフレーズは、先頭を飾る「フルーツ」は、町産のおいしい果物の豊富さを象徴するものであり、本町は果樹栽培の盛んな町として認知されていることと思います。鮮やかな色ととろけるような甘みを誇るすももの新品種の数々、県内における代表的産地であるラ・フランス、さらにはりんご、さくらんぼ、ぶど

うなど、町内では多彩な果物が年間を通して生産され、関東圏でもその品質の高さが評価されています。

さらに、食べごたえたっぷりの「くろべえなす」など、野菜もまた数多く生産されており、スイカや里芋、カボチャといった、季節を象徴する食材にも事欠きません。そして、多くの人ととつての主食であり、毎日の食生活に欠かせないおいしいお米も、もちろん広く生産されています。

農産物には質・量ともにピークを迎える「旬」があることが知られています。町内で栽培されている農産物は種類が豊富なこともあって、一年中ほぼ切れ目な

く旬の作物が採れるという特徴があります。本町では毎月が旬、毎日旬と言っても過言ではないのかもしれませんが。

多種多様な旬の味覚 その源は美しい自然

なぜ町内では、これほどバラエティに富んだ農産物が採れるのでしょうか。その秘密は、はるか昔から町と人々を包み込んできた、豊かで美しい自然にあります。

朝日連峰から流れ来る清らかな水と、山と緑が育んだ肥沃な土壌と澄んだ空気。そして、雪国ならではの寒暖差の大きい気候。恵まれ

<p>4月 くきたち</p> <p>くきたちの浅漬け</p> 	<p>5月 わらび</p> <p>わらびの一本漬け</p> 	<p>6月 たけのこ</p> <p>細竹の生ハム巻き</p> 	<p>7月 夕顔</p> <p>夕顔のめた和え</p> 
<p>8月 くろべえなす</p> <p>なすごんげん</p> 	<p>9月 あけび</p> <p>あけびの挽肉詰め</p> 	<p>10月 里芋</p> <p>いもこ煮</p> 	<p>11月 りんご</p> <p>りんご干し</p> 
<p>12月 大根</p> <p>大根めし</p> 	<p>1月 ひょう干し</p> <p>ひょう干しの白和え</p> 	<p>2月 秘伝豆（乾燥）</p> <p>呉汁</p> 	<p>3月 あさつき</p> <p>あさつきの卵とじ丼</p> 

おおえの旬カレンダー

1年を通じてさまざまな食材が採れる私たちの町。各月に旬を迎える代表的な食材と、それをを用いた料理の例をまとめました。

参考：「伝えたいおおえの旬の彩り」
おおえの健康料理・伝統料理普及委員会編
ほか

た自然環境のおかげで常に良質な農産物が育ち、私たちの食文化が彩り豊かなものになっているのだといえます。

春。雪解けとともに顔をのぞかせ、若葉の色づきに負けじと成長していく山菜は、まさに自然の恵みの象徴。月布川、最上川の清流はアユなどの天然の川魚を育み、きれいな水と空気はやまがた地鶏の飼育にも最適な環境をもたらします。

これら多大な恩恵とともに、自然は災害というもう一つの側面を持っています。

地元の食材を味わい 好循環が形作られる

しかし、本町はたびたび大きな水害に見舞われてきたものの、巨大地震や台風など農産物に甚大な被害を与える災害は比較的少なく、そうした意味でも恵まれた環境にあるということができま

地域で生産されたものをその地域で消費することで、消費者が求める安全・安心な食料の生産と、生産者を支える仕組みを構築するのが「地産地消」です。本町でも地産地消の取り組みはおこなわれ、平成22年の「大江町食育・地産地消推進計画」の策定によって方針がより具体化。行政、農業関係者、学校や保育園など、あらゆる方面で地元産の食材を活用した取り組みが進められてきました。

中でも、地産地消に結びつく動きがとりわけ盛んなのが学校です。本町の学校

給食には、町内の生産者や直売所などの協力によって町産の農産物が数多く取り入れられているため、地産地消の割合が非常に高いものとなっています。また、献立表には地元で採れた食材がひと目で分かるような工夫もなされています。

給食における地産地消の取り組みは、食育という面でも子どもたちに好影響をもたらすとされています。ふるさとのおいしい食材を用いた給食を提供することで、郷土に対する親近感や愛着心がいつそう育まれ、食を通して農業やふるさとの文化への興味もかき立てられると期待されています。

町誕生60周年の節目 ふるさとの食に着目

左沢町と漆川村の合併により大江町が誕生してから、今年でちょうど60年。この節目を機に、町で採れる食材に改めて目を向けていただくとともに、幅広い世代



秘伝豆のせんべい



くろべえなすのぎょうざ



秘伝豆入りはんぺんフライ

「大江町産食材を使った料理コンテスト」優秀賞受賞作品

	作品名	出品者
学生の部	秘伝豆のせんべい	林 哲平さん (螢水・左沢小2年生)
	くろべえなすのぎょうざ	渡邊颯天さん (塩野平・大江中3年生)
一般の部	秘伝豆入りはんぺんフライ	渡邊優子さん (塩野平)
	うちのサラダ ^{まお} 真麻ひやむぎ	鈴木瑠美さん (小見)



▲寄せられたレシピは、イベント当日会場内で展示されました



▲イベント参加者による試食会の様子

の皆さんから新たな味わい方を提案していただく目的で、「大江町産食材を使った料理コンテスト」を開催しました。

料理に使用する食材は、「青芋^{あおご}麺（真麻^{まお}うどん・ひやむぎ）」「くろべえなす」「枝豆（秘伝豆）」の3種類。いずれもさまざまな料理に利用され、町民の皆さんには身近な食材です。

これらのうちの一つを用いて考案したレシピを、町内在住の方、町内に通勤・通学されている方を対象に募集したところ、全部で157作品の応募がありました。この中から、レシピによる一次審査、実際の料理を味わって評価する二次審査を経て、学生部門・一般部門各2作品の計4作品が優秀賞に選出されました。いずれも既成の枠にとられない柔軟な発想によるレシピで、食材の本来の味わいを存分に生かしつつ、見た目にも工夫が凝らされた料理となっています。

町産の食材を生かし 新たな発見と継承へ

料理コンテスト使用食材のうち、「青芋^{あおご}麺（真麻^{まお}うどん・ひやむぎ）」は青芋の葉の粉末を練りこんだ乾麺です。青芋の葉にはポリフェノールやカルシウムが多く含まれており、ヘルシーである上にのどごしや噛み応えが良いのが特徴。料理コンテスト優秀賞の一つ「うちのサラダ^{まお}真麻ひやむぎ」はこの青芋麺を使用しており、見た目にも鮮やかでさっぱりとした味わいが食欲をそそる一品です。

「秘伝豆」は、9月下旬から10月上旬にかけて出荷の最盛期を迎える品種です。香り、甘み、大きさ、どれをとっても優れており、枝豆や「ひたし豆」としてよく食べられています。料理コンテスト優秀賞作品の中では「秘伝豆入りはんぺんフライ」「秘伝豆のせんべい」に使用されました。どちらも豆の風味を生かしな



最優秀賞

「うちのサラダ真麻ひやむぎ」

レシピ大公開！ ぜひご家庭でお試してください！

材料

- 真麻ひやむぎ 200g
 - ミニトマト 5個
 - アボカド 1個
 - ツナ缶 1個
 - マヨネーズ 大さじ2
 - めんつゆ 大さじ3
 - ごま油 小さじ1
 - 酢 大さじ1
 - 大葉 5枚
 - レタス 2枚
- ※調味料はお好みで調整可

作り方

- ①鍋にお湯を沸かして、麺をゆでる。
- ②アボカドを一口大、ミニトマトを1/4に切り、マヨネーズと和える。
- ③めんつゆ、ごま油、酢を合わせておく。
- ④ひやむぎは水にさらし、洗って水気を切る。
- ⑤器にレタスをしいて、ひやむぎを盛る。
- ⑥②とツナをひやむぎの上に載せ、③を上からかけて大葉を盛る。サラダを麺と混ぜて召し上がれ！



Voice

大江町産食材を使った
料理コンテスト
最優秀賞受賞

鈴木瑠美さん（小見）

今回の料理コンテストでは、普段から家で食べているものを応募してみました。最優秀賞を頂くことができて、光栄です。

子どもにも食べてもらいたかったので、野菜だけでなくツナを入れることで食べやすくしてみました。アボカドの代わりにきゅうり、ツナの代わりにサラダチキンを入れても良いと思います。

簡単に作れるので、皆さんのご家庭でも作ってみてください。特に夏場にはおすすめです！

がら親しみやすい味付けに工夫されていて、子どもから大人まで楽しめる料理となりました。

「くろべえなす」は、ひと目で分かるほど大きな実が特徴で、食感が柔らかいことから煮なす、焼きなすと相性が良いことで知られています。料理コンテスト優秀賞の「くろべえなすのぎょうざ」は、シンプルな調理法でくろべえなすの食感が最大限に生かされており、夕食のおかずにもビールのお供としても魅力的なメニューといえます。

**ふるさとの食と文化
次の時代へ残すため**

料理コンテスト応募作品の中から選ばれた優秀賞4作品は、9月29日に開催された町誕生60周年記念健康イベント「町民みんなで健康づくり」において、町食生活改善推進協議会役員の皆さんが実際に調理。そして総勢約150人による試

食・投票の結果、最優秀作品は「うちのサラダ真麻ひやむぎ」に決定しました。

今回最優秀賞・優秀賞に輝いた作品は、町産食材を使用した新しいレシピとして多くの方に実際に味わっていただけるよう、町ホームページに掲載するなど、広く皆さんにお知らせしていく予定です。また、コンテスト応募作品も含め、町の食材を活用した新たなレシピ集を、町食生活改善推進協議会などと協力しながら制作していくことにしています。

この町は、豊かで美しい自然に育まれた魅力的な食材の宝庫です。ふるさとで生まれたおいしい食材の数々とその味わい方をいつまでも伝え残していくため、歴史の中で人々が紡いできた伝統文化と、今という時代の中で見出された新しい発想との融合によって、60年目の節目の年に新しい一歩が踏み出されようとしています。

大江町議会新議員が決まりました

任期満了に伴う大江町議会議員選挙が、9月3日告示、8日投開票という日程で実施されました。今回は8人の現職議員のほか、5人の新人が立候補。合わせて13人の候補が11の議席を争う選挙戦がおこなわれました。

5日間の選挙運動期間中、各候補は町内各地を巡りながら、まちづくりにかけるそれぞれの思いを主張。町民にとって最も身近な選挙であり、また新人立候補者のうち3人が女性ということもあって有権者の関心は高く、投票率は、平成27年におこなわれた前回の選挙よりもわずかに少ない77.28%となりました。

そして9月8日の投開票の結果、11人の新しい議員が決定。2人の女性候補者も当選し、本町で36年ぶりの女性議員の誕生となりました。11人の議員は町民の代表としてさっそく9月の第3回定例会に臨み、フレッシュな顔ぶれの町議会がスタートを切りました。



▲9月8日にふれあい会館でおこなわれた開票作業の様

新議員 紹介

ページごと左から
右に得票順。

氏名（敬称略）、
年齢、党派、現職
新別。①区名②当
選回数③職業④公
約など（選挙公報
から抜粋）



橋本 彩子
39歳 無所属・新人

①伏熊②1回③農業
④子育て世代・若
者・女性の声の反映
／少子高齢化対策/
子どもと高齢者を大
事にするまちづくり



菊地 勝秀
69歳 無所属・現職

①伏熊②3回③会社
役員④安心できる住
環境整備／産業振興
・農産物ブランド化
／人材育成・教育力
向上／広域連携強化



土田 勳一
72歳 無所属・現職

①蛍水②6回③町議
④小学校給食の段階
的無料化／住宅団地
整備／農産物ブラン
ド化／町営交通機関
運行拡大／企業誘致



関野 幸一
59歳 無所属・現職

①8区②2回③自営
業④交通手段・医療
・介護・福祉の充実
／教育環境整備／子
育て支援／産業活性
化／災害・防犯対策



藤野 広美
61歳 無所属・新人

①6区②1回③自営
業④産業活性化／高
齢者・女性に優しい
環境整備／若者の定
住促進／文化的景観
の保全／観光誘客

大江町議会議員選挙開票結果

	氏名	党派・現元新別	得票数
当選	橋本 彩子	無所属・新人	620
当選	菊地 勝秀	無所属・現職	523.564
当選	土田 勵一	無所属・現職	488
当選	関野 幸一	無所属・現職	423
当選	藤野 広美	無所属・新人	416
当選	宇津江雅人	無所属・現職	409
当選	菊地 邦弘	無所属・新人	403.435
当選	結城岩太郎	無所属・現職	385
当選	毛利登志浩	無所属・現職	348
当選	伊藤慎一郎	無所属・現職	341
当選	櫻井 和彦	無所属・新人	326
	安食 幸治	無所属・現職	318
	林 伸子	社民党・新人	317

◎投票率／77.28%(前回比△0.46ポイント)

◎当日有権者数／6,960人

◎投票者数／5,379人

※表中の得票数の小数点以下は、苗字のみを記載した投票のうち、同一の苗字の2人の候補者への投票を按分したことによる。



▲投開票翌日の9月9日、役場庁舎にて鈴木廣志選挙管理委員長から11人の当選者に当選証書が手渡されました



宇津江 雅人
69歳 無所属・現職

①蛭水②3回③町議
④健康長寿／若者支援／最上川舟運文化会館(仮)の実現／産業活性化／防災対策強化／議員定数削減



菊地 邦弘
58歳 無所属・新人

①9区②1回③自営業
④若者・婚活支援／高齢者が安心して暮らせるまちづくり／子育て環境の充実／産業活性化



結城 岩太郎
68歳 無所属・現職

①小新②6回③農業
④子育て・教育・婚活・介護・福祉の充実／雇用促進／産業活性化／道路交通網整備／災害・雪対策



毛利 登志浩
68歳 無所属・現職

①望山②2回③農業
④雇用・地場産業支援／子育て環境の充実／教育推進／観光・文化・スポーツの連携／福祉の充実



伊藤 慎一郎
70歳 無所属・現職

①小見②4回③農業
④スクールバスの導入促進／町道改良工事促進／少子高齢化対策の推進／農林業の振興・発展



櫻井 和彦
64歳 無所属・新人

①若原②1回③無職
④子育て支援／若者の定住促進／高齢者が安心して暮らせるまちづくり

の算定結果を報告します

◆実質赤字比率

※ 実質赤字額の標準財政 規模に対する割合	本町	早期健全化 基準	財政再生 基準	(参考) 平成29年度
	黒字	15.0%	20.0%	黒字

実質赤字額とは、支出を翌年度に繰り延べたり、翌年度の歳入を繰り上げて使ったりした額のことです。平成30年度は、162,015千円の黒字決算となりました。

◆連結実質赤字比率

連結実質赤字額の標準 財政規模に対する割合	本町	早期健全化 基準	財政再生 基準	(参考) 平成29年度
	黒字	20.0%	30.0%	黒字

連結実質赤字額とは、一般会計や特別会計など町のすべての会計の実質赤字額（資金不足額）のことです。平成30年度は、いずれの会計とも赤字額が生じておらず、合計で555,626千円の黒字決算となりました。

◆実質公債費比率

実質公債費の標準財政 規模に対する割合	本町	県内市町村 平均	早期健全化 基準	財政再生 基準	(参考) 平成29年度
	4.2%	9.0%	25.0%	35.0%	3.9%

実質公債費とは、町（一般会計等）が負担する公債費と補助金等を分割で負担するなどの債務負担行為などの公債費に準ずる支出のことです。比率は3か年の平均により算出しますが、内訳は、平成28年度…3.72753%、平成29年度…3.86959%、平成30年度…5.29423%となっています。

◆将来負担比率

将来負担額の標準財政 規模に対する割合	本町	県内市町村 平均	早期健全化 基準	財政再生 基準	(参考) 平成29年度
	29.2%	59.9%	350.0%		37.7%

将来負担額とは、町（一般会計等）が将来にわたって負担すべき、町債、債務負担行為などのことです。また、町の貯金である基金などは、この負債から控除して計算されます。具体的な計算は、以下のとおりです。実質的な負債となる額8,799,457千円(A)、充当可能財源8,027,622千円(B)、標準財政規模(C)※、平成30年度の算入公債費等の額492,444千円(D) $(A-B) \div (C-D) = 29.2\%$

※…標準財政規模とは、税収、地方譲与税、普通交付税などの用途を特定されない収入（一般財源）の標準とされる額で、平成30年度は、3,127,708千円となっています。

地方自治体財政の早期健全化や公営企業の経営健全化を図るため「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が施行され、「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「実質公債費比率」「将来負担比率」の4つの健全化判断比率と、公営企業ごとの資金不足比率の算定と公表が義務付けられています。

このたび、平成30年度の算定をおこなったところ、指標はすべて基準を下回り、町の財政は健全性を確保できていることが分かりました。今回は、その概要をお知らせします。（より詳しい内容は、町ホームページで公表しています。）

議会

town council

9月定例会

町議会議員選挙後初めての議会となる令和元年第3回定例会が、9月27日から10月2日までの会期で開かれました。

今定例会では議長と副議長の選挙がおこなわれ、議長に菊地勝秀氏、副議長に関野幸一氏が選出されました。また、各常任委員会の委員の選任などがおこなわれました。

そのほか人事案件、条例改正、各会計の補正予算などが審議され、一部修正の上可決・承認されました。その内容の一部を紹介します。

行政報告

昨年春、町道古寺神通峡線遊歩道部で、土砂崩落により遊歩道と月布川の一部がせき止められる災害が発生しまし

た。平成30年度から3年で復旧工事を完了する計画で山形森林管理署から施工していただいており、現在当初の計画どおりに進んでいます。

神通峡遊歩道は、通行者の安全を第一に考え、来年度未まで引き続き全面通行止めといたします。大変ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

人事案件

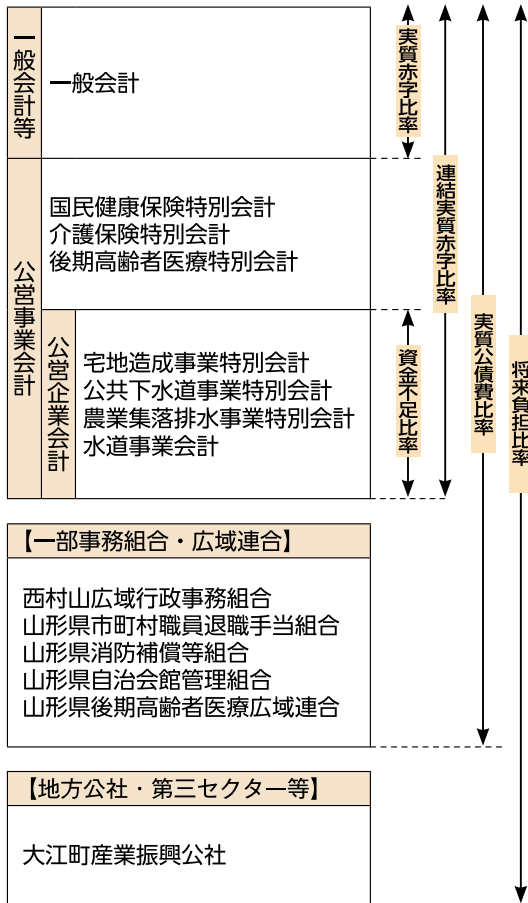
◎監査委員（議員選出）に伊藤慎一郎氏が選出されました。

◎教育委員会委員の任期満了に伴い、山家貴代氏（7区）、阿部国彦氏（葛沢）が再任されました。任期は令和5年9月までとなっています。

◎10月7日に任期満了を迎える農業委員会委員について、新たに伊藤真人氏（小見）、明石永七氏（12区）、荒木由美氏（月布）、大泉孝一氏（月布）、大泉晴稔氏（堂屋敷）、小野健一氏（富沢）、菊地明美氏（伏熊）、公平友和氏（小漆川）、鈴木昭一郎

平成30年度 財政健全化判断比率等

財政健全化判断比率等の対象範囲



◆資金不足比率

公営企業会計の名称	本町	経営健全化基準	事業規模(千円)
宅地造成事業特別会計	—	20.0%	13,639
公共下水道事業特別会計	—	20.0%	53,569
農業集落排水事業特別会計	—	20.0%	6,426
水道事業会計	—	20.0%	206,744

資金不足比率とは、公営企業ごとの資金の不足額が事業の規模に対してどの程度あるかを示すものです。平成30年度は、いずれの会計とも資金不足額が生じていません。

●●財政健全化法とは●●

財政健全化法とは、地方公共団体の財政破たんを未然に防ぐため、健全化判断比率により財政状況を把握し、悪化した団体に対して早期健全化を促すための法律です。これらの指標の基準には、外部監査などが義務付けられる「早期健全化基準」と破綻状態と見なされ事実上国の管理下に置かれる「財政再生基準」の二段階があり、いずれかの基準を超過すると、財政健全化計画または財政再生計画の策定などにより健全化を目指すこととなります。また、資金不足比率についても、早期健全化のレベルにあたる「経営健全化基準」に抵触すると、経営健全化計画の策定などの制約が加わることとなります。

●●大江町の指標のポイント●●

実質公債費比率は、平成30年度の元利償還金(地方債の借入金の返済金)が増加したことなどにより、前年度より0.3ポイントの増となりました。

また、将来負担比率は、地方債残高の減等、将来負担額が減となったことなどにより、前年度より8.5ポイントの改善となりました。

今回の算定では、実質公債費比率は増加、将来負担比率は改善傾向を示す結果となりましたが、町では今後も地方債の発行にあたっては慎重に進めながら財政の健全化に努めていきます。



大江町議会議長
菊地 勝秀氏

補正予算
令和元年度一般会計補正予算(第2号)が一部修正の上可決され、歳入歳出にそれぞれ1億6280万円を追加し、総額は52億3210万円となりました。歳出予算のうち主なものは、総務費として、ふるさとまちづくり寄附の申込増加による6000万円の歳入追加が見

氏(顔好)、鈴木義弘氏(深沢)、西田和之氏(9区)、堀陽一氏(富沢)、松田俊夫氏(下北山)を任命することについて同意されました(議会同意順)。任期は令和4年10月までとなっています。



大江町議会副議長
関野 幸一氏

1045万円。消防費として、主要地方道大江西川線月布橋橋梁整備に伴う防火水槽撤去工事請負費など、522万円。なお、民生費および商工費は減額となっています。

込まれることから、返礼品に係る諸費用などを追加したほか、総合計画における町民策定委員の増員などに伴う委員報償など、1億4419万円。農林水産業費として、本年6月5日の降雹被害に対する支援費など、403万円。土木費として、除雪車両の整備費用など、513万円。教育費として、幼児教育無償化に伴う費用や各小学校施設の修繕費用など、

大正の秋まつり



左沢獅子踊



十三区奴保存会



御免町囃子座



深沢獅子踊



おかみさんソーラン愛好会



八幡様神輿



九区尚和会神輿

秋の恒例イベント「大江の秋まつり」が、9月15日に開催されました。神輿に囃子屋台、獅子踊りといった各地域の伝統芸能が、左沢八幡神社を中心に町内各地を巡り、通常3年に一度の披露である十三区奴も、町誕生60周年を記念して特別参加。街中には笛や太鼓の和のリズムに乗せた、お囃子の賑やかな音色が響き渡りました。

夏が舞い戻ってきたかのような強い日差しが照り付ける中、各団体はJ R左沢駅前広場でそれぞれの芸能やパフォーマンスを披露。町内外から集まった大勢の観客から、大きな喝采を浴びていました。



七区囃屋台



すいどうムーブ
酔郷夢舞ヒップホップダンス

憧れの舞台上、全員の思いを奏でる。



9月15日、全日本吹奏楽コンクール東北大会が開催されたリンクステーションホール青森での記念写真

全日本吹奏楽コンクール・中学校小編成の部 大江中学校吹奏楽部 東北大会初出場

令和元年度全日本吹奏楽コンクール第58回山形県大会が、7月27日から28日にかけてやまぎんホール（山形県民会館）でおこなわれました。大江中学校吹奏楽部は中学校小編成の部に出場し、自由曲「喜歌劇『小鳥売り』セレクシオン」を演奏。審査の結果、見事金賞を獲得した上に、同部始まって以来の東北大会出場を果たしました。

全日本吹奏楽コンクールは、中学、高校、大学、職場・一般の4部門からなり、全国で合計約1万もの団体が参加する音楽コンクールです。そのうち全国大会に進むことができるのは、全部門を合わせてもわずか99団体と、大変狭き門であることでも知られています。参加団体の多くを中学校

と高校が占めており、出場校それぞれに起こる悲喜こもごものドラマも本コンクールの特徴で、かつての全国大会会場の普門館（東京都杉並区）に付いた別名が「吹奏楽の甲子園」。過去にテレビ番組でも取り上げられ、大きな話題となりました。

今年度の大江中学校吹奏楽部は、全部員合わせて28人。そのうち、21人が吹奏楽コンクールのメンバーとして大会に出場しました。コンクール演奏曲『小鳥売り』セレクシオン』は、今年3月にふれあい会館で開かれた「ひなまつりコンサート」における吹奏楽合同演奏で初披露。2・3年生にとっては、約半年間にわたって練習に取り組んできた思い入れのある曲です。演奏の完成度がコンク

ルで評価されるまでに高められたのは、顧問の鈴木昇先生・黒坂沙織先生、トレーナーの佐藤隆さんの3人の指導によるところが大きく、部員たちにとって時には厳しい練習になることもありましたが、先生方のアドバイスのもと、自分たちのメロディーとハーモニーに磨きをかけていきました。9月15日。町内では秋まつりの祭囃子が聞こえているころ、遠く青森の地では、大江中学校吹奏楽部の演奏が東北大会会場のリンクステーションホール青森に響き渡っていました。大会の結果は、銅賞。部員たちと先生方の音楽にかける思いが、全員のサウンドと共に客席に届いたという、確かな手ごたえを感じ取った大会でもありました。

東北大会出場が決まった時は、パニックでした



Voice

大江中学校3年生
吹奏楽部部長

庄司 藍美さん
(藤田)

去年のコンクールでは村山地区大会止まりだったので、県大会のステージで演奏できるのがとにかく嬉しくて、楽しんで演奏できました。結果発表の時は、東北大会に行けるといのが信じられず、嬉しいのを通り越してパニック状態になっていました。東北大会での演奏前は緊張して、客席を見る余裕はありませんでしたが、貴重な経験になりました。

9月28日の定期コンサートでは、3学年上の先輩が演奏した「マードックからの最後の手紙」を、先輩たちと一緒に演奏します。3年間の集大成なので精一杯楽しみたいです。



Voice

大江中学校
吹奏楽部顧問

鈴木 昇さん
(9区)

本当の意味で音楽の楽しさを知ってほしくて

県大会では生徒たちより私の方が緊張して、指揮棒が震えてしまうくらいだったのですが、演奏が終わった後すぐに大きな拍手が沸き起こったことに驚きました。今の部員はみんな明るく、「『小鳥売り』セレクション」という曲がよく合っていて、お客さんの気分も乗ってくるような演奏ができたのだと思います。

生徒たちには、きちんとした音楽の土台を作ったうえで、良い演奏を作る楽しさを知ってほしいと思い指導してきました。生徒たちもよくついてきてくれて、本当に拍手したくなるような素晴らしい演奏になりました。



知ってナットク♪

吹奏楽Q&A

そもそも「吹奏楽」とは？

主に管楽器と打楽器で奏でられる演奏の形式です。管楽器はさらに木管楽器と金管楽器に分けられます。オーケストラ曲からジャズ、ポップス、演歌まで多彩なジャンルの楽曲を演奏できるため、世代を超えて多くの方に人気があります。

吹奏楽にはどんな楽器があるの？

木管楽器はフルート、クラリネット、サクソフォン（サクス）、金管楽器はトランペット、ホルン、トロンボーン、ユーフォニウム、チューバ、打楽器はティンパニ、バスドラム、シロフォン（木琴）などが代表的なものです。場合によってはコントラバスやピアノなどが加わることもあります。

吹奏楽コンクールにはどんな賞があるの？

県大会以上の大会では、審査結果に応じて出場団体すべてに金賞・銀賞・銅賞のいずれかが贈られます。さらに、金賞受賞団体の中から上位の大会に出場する団体を選出されます。

なお、審査結果発表の際は「金賞」「銀賞」の聞き間違いを防止するために、金賞団体は「ゴールド金賞」と発表されます。

「小編成の部」とは？

吹奏楽コンクールでは演奏に参加する人数によって部門が分かれており、2・3年生の部員数が20人以内の中学校・高校は「小編成の部」に出場することができます。大編成の学校は課題曲・自由曲の2曲の演奏により審査がおこなわれますが、小編成の場合は自由曲のみとなります。また、全国大会には小編成の部がないため、東北大会の上位入賞校は東日本大会に出場することになります。

「喜歌劇『小鳥売り』セレクション」とは？

喜歌劇「小鳥売り」は、19世紀末にオーストリアの作曲家カール・ツェラーが作曲しました。この作品で演奏されるオーケストラ曲から数曲を抜粋し、楽器編成を吹奏楽にアレンジしたものが「喜歌劇『小鳥売り』セレクション」です。曲名にもなっている小鳥の鳴き声を表現するため、「水笛」などのユニークな楽器を用いるのが特徴です。

大江中学校吹奏楽部はこの編曲の編成よりも少人数で演奏するため、足りない楽器の音を他の楽器で補っています。このように通常より負担がかかる状況の中で、大江中吹奏楽部の皆さんは見事な演奏を完成させました。



▲小鳥の声を出す「水笛」

3年生にとっては、部員として最後のステージとなった定期コンサート





9/1 エビの風味と食感に舌鼓

おおえ国際交流協会主催の「世界の料理教室」が、9月1日に中央公民館で開かれました。今回のテーマは「香港料理」。町内外から会員など17人が参加し、料理家の森谷恵美子さんに香港の食文化のお話を聞くとともに、現地の調味料などを使って調理をおこないました。

この日のメニューは、エビの卵が^{シマズメン}麺に練りこまれた「^{くろしんさい}蝦子麵」など3品。「空芯菜」などの初めて見る食材に戸惑いつつも、参加者は手際良く調理して無事に料理を完成させ、エビの香り豊かな香港料理を堪能していました。



大江中学校3年
村山侑莉さん
「言葉の影響力」



大江中学校2年
清野和さん
「さあ、一步踏み出そう」

9/4 自分の思いを声にして

寒河江西村山地区防犯協会連合会主催の「寒河江西村山地区少年の主張大会」が、9月4日に開催されました。この大会は、中学生が日頃の生活の中で考えたことを発表し、地域住民の方にも健全育成への理解を深めてもらおうと開かれているもので、今年は大江中学校が会場となりました。

今大会には1市4町の15名の中学生が出場。大江中学校3年生の村山侑莉さん（藤田）は言葉使いへの配慮の必要性、2年生の清野和さん（梨木原）は自分から進んで行動することの大切さをテーマに、自らの考えを堂々と述べていました。



9/7 まぶしい日差しの下で熱戦!

本郷東小学校連合大運動会が9月7日に開かれ、赤組と白組に分かれた全校児童が、短距離走のほか綱引きや大玉送りなどの団体競技で勝敗を競いました。

今年初めておこなわれた「竹取物語」は、フィールドに置かれたカラーポールやタイヤ、マットなどを自陣に持ち込み、点数を競う団体競技。児童たちは力を合わせて高得点の物を引っ張り合い、熱戦が繰り広げられました。また、地域の皆さんもパン食い競走やまり入れに参加し、子どもたちに負けられない盛り上がりを見せていました。



9/14 輝く川面をすべるように

大江スポーツクラブ「O-STEP」のカヌー体験教室が、8月から9月にかけて4回にわたっておこなわれました。今回は男女合わせて9人の小学生が参加。町カヌー愛好会（会長・佐竹久さん・藤田）の皆さんの指導協力により、町民プールでパドルの基本操作などを練習しました。

9月14日には、いよいよ最上川の川下りに挑戦。テルメ柏陵健康温泉館付近から、パドルを巧みに操って旧最上橋を目指しました。流れの急な場所で苦勞する一幕もありましたが、最後は全員が無事に笑顔でゴールにたどり着きました。



9/20 ギターでよみがえる思い出の歌

令和元年度大江町老人福祉大会が、9月20日に中央公民館で開催されました。町老人クラブ連合会（会長・富樫文夫さん・小漆川）が主催するこの大会は、町内の老人クラブ会員が一堂に会して高齢者福祉の向上を目指すもので、各種活動に尽力された方々への表彰などがおこなわれました。

この日は記念講演として、渋谷文昭さん（9区）が所属するギターアンサンブル「アリオン」が演奏を披露。外国民謡などのほか往年の歌謡曲も奏でられ、参加者はクラシックギターの演奏に合わせて懐かしの名曲を口ずさんでいました。



9/26 収穫の喜びを体感！

大江中学校2年生の生徒50人が、9月26日に稲刈り作業を体験しました。この体験学習は、米飯給食提供に伴い、米づくりを通じた食育の一環として実施されたものです。

森ノ宮公園付近にある明石晋さん（12区）所有の水田では、5月に1年生が植えた稲が見事な穂をつけていました。2年生の生徒たちはJAさがえ西村山青年部の皆さんの指導で、鎌を使った昔ながらの「手刈り」を体験。はじめは刈った稲の結び方に悪戦苦闘しながらも次第に慣れた手つきになり、黄金色の稲穂を夢中で刈っていました。



9/29 25周年のご愛顧に感謝

テルメ柏陵健康温泉館のオープンから今年で25年目となることを記念し、9月29日に感謝祭が催されました。この日は入浴料が無料となったことから、朝6時のオープンから1時間ほどで100人を超える利用者が来場。また、50食限定で半額で提供された「やまがた地鶏親子丼」が30分ほどで完売したほか、秘伝豆の詰め放題や農産物の直売といったコーナーも盛況となりました。

大広間ではジャズバンドなどの生演奏が披露され、来場者は節目の記念日を迎えた温泉で楽しいひとときを過ごしていました。



9/29 謎解きしながら街並を探検

親子で重要文化的景観の街並を歩く企画「シェイガーと景観探検隊」が、9月29日におこなわれました。東北芸術工科大学の志村直愛教授を講師に招いたこのイベントには、町内外から約70人の親子が参加。内町・横町通りなど舟運文化の面影を残す街並を巡りました。

この日はふれあい会館地下の防空壕など、普段入れない場所も見学することができ、参加者は途中に設けられたクイズを解きながら町内を巡回。ご当地ヒーロー「憑身シェイガー」との交流もあって、子どもたちも街歩きを満喫していました。

黄色の田んぼに赤とんぼ、ものすごいスピードで刈り取り脱穀するコンバインが、青い空に映えている9月17日、稲刈りが近くでも始まった。鋸鎌一丁で、腰を屈めて3株を刈って手前に置き、さらに3株を刈り取って合わせた端から3、4本の稲を取り出し束ね、立ち上がって結んでゆく稲刈り作業は、鎌と稲が生み出す音、屈み―刈り取り―立ち上がり―稲束を回転させて結束する一連の動きと音がリズムカルにマッチし美しかった。小学校の「稲刈り休み」、小さな手では3株は握れない、いつか大人になったら…あれから60年余、稲刈りは、鎌からハンドルを握る作業になった。ゆっくり焦らず安全運転で、と願いたい。

刈り取りの丁度良い時期は、毎年9月17日の暦通りというわけにはいかない。まだ刈るには早いなー、もう刈らなきゃだめだべー、刈るのは自分、正しく「歳月人を持たず」のグッドタイミングの自己決定が迫られる。たかだか稲刈りと言うなかれ、プロの農家の方々は、温度、光、水、土風等々の自然の力を読み、長年の経験や鋭い勘を働かせ「作物の収穫適期」を決めておられると思う。自然の力は近年気まぐれ番外編も多い、「作業適期判断」でもっとも美味しい食べ物を、加えて消費者の方々の体にやさしい安全安心な農産物を提供しようと奮闘なさっておられる方々のご苦労に頭を下げたい、生きるためには食べなければいけないから、飢餓、飽食、美食、拒食…食に迷いのある時代ではあるけれど。

食事の量は、走れる距離は、働き続けられる時間は、立ち続けられる時間は、我慢の限界は…：日常の暮らしには「まだ」と「もう」だらけで息つく暇もない程だ。まだ大丈夫もうだめだ、まだ間に合うもう間に合わない、まだ我慢もう我慢ならない、まだ出来るもう出来ない、まだ飲めるもう飲めない…、「まだ」と「もう」の総合判断が人生だ。いつでもどこでも乗れる東京の地下鉄に「まだ間に合うもう間に合わない」はない、と友人は言う。稲刈りにも「まだ間に合うもう間に合わないはない」と言うかどうか、友人には聞いてはいない。

大江町長 渡邊 兵吾

地域おこし協力隊通信 No.57



地域おこし協力隊になって、まもなく1年。多くの方々に地域のことをたくさん教えていただき、面倒をみていただきながら過ごしています。

近頃は秋を感じる寒さになり、キノコの時期になりました。山を知る方々にとびたけや舞茸・なめこなどが出来る木を案内していただき、一人でも山歩きができるようになりました。沢であかみずのぼんぼこを取って近所のお母さんに塩漬けにさせていただいたり、ますたけの食べ方や調理の仕方を教わったりと、さまざまな秋の味覚を教えてくださいました。

これからも地域の山を大事にし、山歩きをしながら、山の食材や綺麗な景色のポイントなど、山の知識を増やしていきたいと思えます。

地域おこし協力隊 岸 政宗



▲山は自然豊かで、秋の山菜やアケビ、山ぼうし、キノコなどを探るのが楽しみです

短歌

背をまるめランプの火屋を磨きし亡祖母が偲ぶる

佐竹磨砂湖

御館山主君を守り打死す松田彦次郎貫見の誇り

柳川 次郎

昔日を思い出させる秋祭り多くの知人いづくにか去る

山家 重之

山峡の湯宿の朝市賑わいてそぞろ歩きは着流しの下駄

菊地つねよ

蟋蟀や芋名月に誘われて奏でる庭の夜は更けゆく

佐竹 與鼓

聊かの百姓のわざ身につきて秋の彼岸は茄子盛りなり

齋藤 徳治

窓越しに秋晴れの空赤とんぼ群れなし飛びて目を細めたり

長岡かづ子

俳句

孵化させし鈴虫の音色酒すすみ

鴨田富士夫

秋まつり海野海山句に残す

柳川 次郎

秋の夜のそよ風に乗り三味の音

齋藤 徳治

妻や子の声も聞こえる秋祭

山家 重之

赤ん坊獅子にだかれて秋祭

阿部 一風

月光や位牌は未だ恵月院

熊谷 勉

新酒酌む淡谷のり子の唄を聴き

舟山 三男

山葡萄蔓こと引いて賢治の忌

伊藤 啓泉

吟遊浪漫

ぎんゆうろまん

※このコーナーに掲載ご希望の方は、毎月20日(必着)まで役場総務課に作品をお寄せください。



誰とでも仲良くなれる自信アリ!

渡邊 春佳さん (23歳・塩野平)

高校では調理科、短大では栄養学科に学び、栄養士の資格を取得した渡邊さん。進路については「調理師として働く母の影響が大きいですね」と話します。

今年7月からは臨時職員として、役場税務町民課国保医療係で勤務。保険証や医療証の発行などを担当しています。

「医療制度がこんなにあるというのは、役場で働いて初めて知りました。身近な医療の知識を覚えられるのは、自分のためにもなると思います」

渡邊さんは中学校では吹奏楽部に所属し、トランペットを担当していました。

「2年生の時にある曲でソロを吹いたんですが、他の楽器が止んで私のソロに入るの、ものすごく緊張して……何度も練習したのが印象に残っています」

同じく中学生のころ、友人の勧めで聴いた曲がきっかけでロックにも夢中に。今でもライブやロック・フェスティバルに行くのが楽しみだそうです。

「もし教えてくれる人がいたら、ギターもやってみたいなあと思っています」

Youthful
トーク

シリーズ企画

月刊 仲間とエンジョイ!

No.30

町内でスポーツや文化活動などを楽しんでいる皆さんをご紹介します。

大江町食生活改善推進協議会 会長：後藤優子さん (6区)

大江町食生活改善推進協議会は、昭和54年度に発足して以来40年にわたって、「私たちの健康は、私たちの手で守る」をスローガンに、健康づくりの基本である食生活の改善運動を推進してきました。栄養バランスのとれた食事や成人病予防のための調理法の普及のほか、食育・地産地消の推進にも取り組んでいます。

「みんなが心と体の健康を保つことで明るく過ごすことができるよう、楽しく活動しています」と話す、会長の後藤さん。現在66人の推進員が活動しており、年数回の研修会で知識を深めています。他に料理教室なども開催していますので、参加してみたいはいかがでしょうか。



▲大江町食生活改善推進協議会会員の皆さん



▲今年の第1回研修会でのデザートづくりの様子

お知らせ

Information

大江町表彰者の内申について

大江町表彰条例に基づき、個人または団体で町の政治、経済、文化、社会、その他各般にわたって町政振興に寄与し、または他の模範と認められる方の表彰をおこないます。
 10月31日(木)までに、各企業や団体などからの内申をお願いします。
 内申方法および表彰要件などの詳細については、お問い合わせください。

☎総務課庶務係 ☎(62)2112

やまがたフラワーフェスティバル 2019の開催について

本県最大の花のイベントである「やまがたフラワーフェスティバル2019」が開催されます。

県内各地の生産者が栽培した高品質の花が出品される品評物の販売のほか、フラワー装飾選手権大会山形県予選会、小学生を対象とした花育教室(事前予約制)も開催されます。ぜひお越しください。

◆会場/イオンモール天童2階イオ

ンホール(天童市芳賀タウン)

◆日時/10月19日(土)10時~16時、20日(日)10時~14時

☎山形県園芸農業推進課野菜花き振興担当 ☎023(630)2282
 または、村山総合支庁農業振興課園芸振興担当 ☎023(621)8387

日曜労働悩みごと相談会の開催

山形県労働委員会では、解雇など労使間のトラブルでお悩みの方を対象に、労働相談会を開催します。

◆期日/10月20日(日)

◆会場/大手門パルズ(山形市木の実町)

◆時間/10時~15時

◆対象/県内事業所の労働者、事業主など

※原則、毎月第3木曜日にも相談会を開催しています。

☎山形県労働委員会

☎023(630)2793

地元選出の県議会議員による地域議員協議会を開催します

県議会では、それぞれの地域の課題や施策などについて地元議員が審議をおこなう地域議員協議会を各総合支庁において開催します。県議会

介護休業取得者の代替従業員を新規雇用する経費を補助します



介護休業を取得した方の不在期間に、新たに従業員を雇用する(または派遣労働者を受け入れる)事業者を支援する補助金が、県において創設されました。

◆補助対象経費および補助金の額

介護休業取得者の代替従業員の人件費の2分の1以内

◆補助金の上限

1事業所当たり月額上限10万円、最長3カ月

◆補助対象事業者

令和元年9月1日以降に新たに介護休業取得者の代替従業員を雇用した、県内に事業所のある事業主(労働者派遣事業者から介護休業取得者の代替従業員として派遣労働者を受け入れた事業主を含む)のうち、育児・介護休業法に基づく介護休業制度について、労働協約または就業規則などに規定している事業者

☎山形県長寿社会政策課

☎023(630)3120

の活動を身近で傍聴できる良い機会です。ので、傍聴を希望される方は当日会場でお申し込みください。

◆日時/11月15日(金)10時から

◆会場/村山総合支庁北村山地域振興局(村山市楯岡)

☎山形県議会議務局議事調査課

☎023(630)2841

合同企業面接会&求職者セミナー開催!

県委託事業・戦略産業求職者マッチング事業「合同企業面接会&求職

者セミナー」を次の日程で開催します。「ものづくり」「IT」企業で働いてみたい方、興味のある方、無料で参加できますので、ぜひご来場ください。予約不要、服装自由、入退場自由です。

◆開催日/11月12日(火)13時~16時

◆会場/山形ビッグウイング(山形市平久保)

※求職者セミナーも開催します(11時~12時、4階研修室)。

☎キャリアバンク(株)山形オフィス

☎023(673)0515

おおえの 物産味覚まつり開催!

今年も町内の物産・秋の味覚が一堂に会する「おおえの物産味覚まつり」を開催します。町内各団体や飲食店など出店多数! 楽しい企画もたくさんありますので、ぜひご家族そろってお越しください!



- ◆日時/11月10日(日) 9時半~14時半
 - ◆会場/ふれあい会館
 - ◆主なイベント/東北6県ご当地パンまつり、あてらざわせんべい積上げ大会、お楽しみ抽選会、餅まき、はらこめし販売、日本一くん&憑身シェイガーじゃんけん大会など
- ※会場には駐車場がありませんので、車でお越しの場合は役場駐車場、中央公民館駐車場をご利用ください。中央公民館から会場までの無料シャトルバスが運行されます。

☎政策推進課起業推進係 ☎(62)2139

「屋外広告物規制」についてのアンケートにご協力ください

屋外広告物は、情報の提供や賑わいの演出に効果的である一方で、景観のイメージを大きく左右することがあります。県では、平成10年に「山形県屋外広告物条例」を大幅に改正し、景観の保全のための規制を強化しました。この度、改正から20年が経過したことから、規制への評価についてアンケート調査を実施します。ご協力ください。



やまがたe申請 アンケート フォーム

- ◆募集期間/11月30日(土)まで
 - ◆回答方法/県の電子申請のホームページ「やまがたe申請」から回答申込
- ☎山形県県土利用政策課景観・地域づくり担当 ☎023(630)2581

編集 後記



自身、高校時代に吹奏楽部に所属していましたが、吹奏楽コンクールにはあまり良い思い出がありません。年に一度の定期演奏会では、ステージでの演奏を心から楽しむことができました。しかし定演が終わりコンクールに向けた練習一色になると、途端に面白さは消え失せ、「どう演奏すれば評価されるのか」ということばかりを考える日々が続きました。それは他の部員も同じだったようで、全体としてもがちがちに凝り固まった演奏になっていたように思います。3年生の時、最後のコンクールの結果は、県大会銀賞止まり。私たちの結果が発表された後は、「ゴールド金賞」とコールされて沸き立つ他校の部員たちを虚しく見つめていました。「評価される演奏」の難しさを嫌というほど思い知らされた体験—それが、私にとってのコンクールでした。それだけに、今年の大江中吹奏楽部の東北大会出場は、本当に価値あるものだと感じています。今年「ひなまつりコンサート」から、約半年。「小鳥売り」セレクションの完成形を生で聴くことができなかったのは残念ですが、コンクールで好結果を得るための演奏ではなく、お客さんの心に真に響く演奏になったのではないかと想像しています。大江中吹奏楽部のこれからの進化が、本当に楽しみです。

(伊藤智治)

障子・襖・網戸張替え講習会

- ◆日時/10月30日(水)、31日(木)両日とも9時~16時(終了予定)
- ※30日は襖、31日は障子・網戸の講習会です。どちらか1日のみの受講もできます。
- ◆会場/若原区コミュニティセンター
- ◆対象者/概ね60歳以上の方
- ◆受講料/無料
- ◆定員/20人

民族音楽の夜 カルマンミュージックライブ

ハンマーダルシマー、馬頭琴とホームミー、バウロン。3つの珍しい楽器によるバンド「カルマン」。国も時代も違う3つの楽器を専門に

※汚れても良い服装でご参加ください。用具は事務局で準備します。昼食は各自で対応願います。 ☎(83)4122

演奏している3人が、世界各国に伝わる伝統曲をオリジナルのアレンジで演奏する、唯一無二のバンドです。個人的な楽器の魅力をつぶりお楽しみください。

- ◆会場/まちなか交流館 ATERRA
- ◆日時/10月22日(火・祝) 18時開場、18時半開演
- ◆入場料/前売3千円+ワンオーダー、当日3500円+ワンオーダー
- ☎まちなか交流館 ATERRA ☎(84)7770

★お詫びと訂正…広報おおえ9月号の「仲間とエンジョイ!」のコーナーで、伴奏の先生を「鈴木由美子先生」とご紹介しましたが、正しくは「鈴木布美子先生」でした。お詫びして訂正いたします。

思い出の まいぞうひん My藏品

No.48

皆さんの心に残る思い出の品を、それにまつわるエピソードとともにご紹介いたします。



▲大沼さんの祖父・新次郎さんが使用していた工具の一部



◀大沼さんが今も愛用するプラスドライバー。芯が太く先端が細いため、ほとんどのネジをこれ1本で回せるそうです



▲「祖父にはいろんな面で影響を受けました」と話す大沼さん

私の祖父・新次郎は、戦時中に零戦などのエンジン製造に携わる技師でした。終戦後はその技能を生かして工業高校の教師などを務め、自宅でも犬小屋など身の回りの物を手作りしていました。私が小さいころに「ギターをやりたい」と言ったら、それを聞いた祖父がベニヤ板などを材料にギターを作ってくれたこともありました。また、地元13区の「奴」を創始した一員でもあったようで、丈夫な青芋の糸などを用いて奴道具の補修もしていたと聞きます。

祖父が亡くなった後、その工具の一部は今でも私が使っています。特にドライバーは、一人暮らしをしていた学生時代から私の日常に欠かせない「相棒」ともいえる存在です。

(13区 大沼兄昌)

★皆さんの思い出の詰まった「宝物」はありませんか？懐かしい写真、長年愛用している道具、旅先で購入した記念の品など、なんでも結構です。総務課情報システム係☎(62)2187まで、ぜひお知らせください。

戸籍のまど

8月21日～9月20日大江町受付分

お誕生おめでとう

区名	氏名	性別	父母名
小見	大江 美穂	女	広樹・貴子

ご結婚おめでとう

区名・出身地名	氏名
(7区)	高橋 博之
(7区)	佐藤 純子
(8区)	井上 哲
(東根市)	齋藤 智美

ご冥福を祈ります

区名	氏名	年齢
9区	工藤すみ江	(95)
小見	布施 みつ	(94)
9区	松田たかね	(96)
4区	加藤喜代美	(83)
小見	奥山 里美	(50)
藤田	小角 正子	(89)
9区	結城ミサヲ	(94)
小見	秋元 早雄	(86)
貫見	高野ハルミ	(90)



人口と世帯(前月比)

町の人口	8,058人(-24)
男	4,023人(-12)
女	4,035人(-12)
世帯数	2,893戸(-2)

令和元年10月1日現在

※掲載を希望しない場合は、届け出の際にお申し出ください。